

宇治情報

No.77

(体験集通算 427号)

宝蔵

環境は変化し、魂は生長する

近況報告

生長の家宇治別格本山 理事・練成部長

長 田 忍

《一月のふり》

一月中旬コロナ感染を防ぎ密集・密閉・密接のいわゆる三密状態を解消するため、事務所内に設けてあった二か所のパーティション（間仕切り）を練成部員一回で撤去しました。

練成受付は本山内でも典型的な三密の職場環境にありました。狭い受付に五人の職員が働いており、一人当たりの床面積は狭く、本山の『感染防止対策』による「七十%の出勤人数」に抑えても、床面積の広い事務所内と比べて明らかに三密の状態となっていました。パーティションを撤去することで、受付内の飛沫による感染リスクと出入の際にドアノブを介した



3月 5分咲きの桜

接触感染も抑えることができます。また、事務所全体の空気の流れも

良くなり、机と机の間隔が十分取れて、三密状態が解消されました。

パーティションは部屋を区切ることで冷暖房時の二酸化炭素排出を抑える目的で設けられました。しかし、平成二十九年七月京都府綾部市に出力一・二五kWの本山メガソーラーが稼働したので、令和元年度には二酸化炭素排出ゼロ、マイナス五百四十二トンの削減を達成しました。三年前パーティション本来の役目は既に終わっており、取り除く条件が整っていた訳です。

温暖化防止のために設けたパーティションでしたが一方で部内の意思疎通を妨げる壁となっていました。パーティションで空間を仕切るとは、知らず知らずの内に互いの心に敷居を設けることに繋がっていました。事務所全体の中に空気が淀みなく流れ、風通しを良くする必要があります。

パーティションを外して早速嬉しいことがあります。受付に電話が鳴（次頁に続く）

りっぱなしになっているのに気づいた千羽職員が駆けつけて電話を取ってくれました。パーティーションがあれば受付に電話が鳴っていても聞こえず、出ることもありません。

当たり前のことなのですが、連携がスムーズに取れることは嬉しいことです。協力量識がないわけではなく、潜在する協力量識を引き出し、行動化できる工夫が欠けていたのです。連携が自ずと生まれ、コミュニケーションはアップし、協力量識がさらに高まっています。

また、奇抜な事務所内の机のレイアウトを神想観中に思いつきました。いまだどの部署も採用していない、また一般的にもちよっと見ない大団円の机の配置が生まれました。互いに顔を合わせて常に声のかけ易い状態にしたかったのです。イメージではもつと丸形で等間隔だったのですが、部屋の形状や広さの関係で叶わず、今の長方形のレイアウトになりました。

ぜひ来られたら事務所の中をご覧ください。

《三月のこと》

三月下旬まだ桜の花が五分咲きの頃、一足先に桜を見に行きました。ところは宇治川、木津川、桂川の三つの川が合流する京都府南部の淀川河川公園「背割堤地区」です。堤沿いには平成二十九年の台風に耐えた約二百二十本のソメイヨシノのトンネルが約一・四kmにわたって続いています。新型コロナウイルス感染防止のため予定されていた「背割堤さくらまつり」は今年も中止されました。

人影も疎らな中、温暖化による早咲きの桜をゆっくりと楽しむことができました。新型コロナウイルスや温暖化など環境は激変していますが、移り変わる自然はいつもその美しさでこころを癒してくれます。冬に枝を覆う葉が落ちるので、春のさくらの花びらがひとときわ際立って美しいのです。現象は変化するので、生きものたちが少しずつ生長して美しいのです。

《四月のこと》

四月十九日、末一稻荷神社月次祭及び精霊招魂神社月次祭は久方ぶりの外の祭典になりました。晩春とは言え、戸



外はまだ風が吹くと肌寒く、雲間からさす日差しが苔むした樺の黒い枝の先に伸ばし始めた小葉を鮮やかに照らしています。透明な空の青とゆるる若緑のコントラストがいのちの旋律を奏でています。

この春四月・五月の人事異動で練成部も大きく変わりました。三月末、受付係の湯浅ますみ職員が退職し、四月澤田麻衣職員（旧姓）が結婚を機に祭司勤務となり、替わって田野靖彦講師が受付係勤務となりました。

また、新たに給食課に大田淑子職員が配属となり、佐藤恵美職員が入れ替わりに管理部に異動となりました。

五月、定年退職される祈願部小蔵達也講師の替わりに練成係千羽真平講師が異動となり、岡田浩二講師が練成課主任となります。

千羽講師は生長の家の神髓とも云える神想観を極め、更なる魂の生長を遂

げ、活躍の場をひろげるチャンスとなるでしょう。神癒祈願を申込みれる方々の切なる願いを受け、神へと願いを届ける尊く重要な職務に携わるのですから、大いに祝福し活躍を祈っています。

随想

父母に感謝すること

練成課課長 榎本 一子

私が初めて練成会に参加したのは、昭和三十一年三月、飛田給道場での一般練成会、満十九才の春でした。当時住んでいた北海道の室蘭からの一人での参加でした。

「私変われるかもしれない」という期待とごこまで来て、何も変われなかつたら、どうしよう」という不安の中の四日目の夜、徳久克己先生の『生命の實相』の連続講義というのがありました。

「もしも神の存在を認めるなら、その神は全智全能、完全無欠、最高最尊で

また二名少なくなった分、練成部の一人ひとりそれぞれの活躍の場を広げることを意味しています。

切磋琢磨しつつ皆が魂を生長させずチャンスと神様から頂いたのだと、感謝・感謝で受け止めています。再拝

あるものである。全てのものの創り主である」ならば、「今の生きている世界に、病気や貧乏や不幸や犯罪や戦争などの、不完全なものが現れているように見えているけれど、これは神が作られたものではないからナイ！」としなければいけない。「逆に、今現れている病気、貧乏、不幸、犯罪、戦争などの不完全は、ガツチリ、はつきり動かし難い悪として存在していると信じるなら、そんな不完全なものしか作れていない神を、拝んだり、尊んだり、困った時助けてくれるなどと信じるのはおかしくないか……」どちらかはつきりさせないと矛盾していることになる！」矛盾を嫌う、スッキリ割り切れないことを嫌う若い心に、ストンと落ちたのです。そっか！悪はある様に見えても神が創られたものではないからナイん

だ！神を信じて行きたいなら、こちらで行こう！「嘗て味わったことのない高揚した想い、悦び……」

就寝時間が来て消灯されても、一向に興奮、高揚感はいりません。そんな消灯後のほの暗い中で、突如として浮かんできたのは、母の顔であり、父の姿でありました。懐かしさは限りなく、その中で思ったことは「私は今までこの人たちのこと、有難いと思ったことあったかな？」ということでした。不足に思ったり、もつとこうしてくれたら……と不満に思うことはあっても、感謝したことあったかなくと、思った時、一度も有難いと思つたことのない自分の姿がありありと見えてきたのです。すべて当たり前、よくしてくれて当たり前、親だものと感謝もせず、不平等ばかり言つて、もつともつと、欲しい欲しいだけの、醜い餓鬼の心の自分の姿が見えてきたのです。

「ごめんさい、私は間違つておりました。身も世もない懺悔の思いは止めどない涙となつて、嗚咽となつて、子供のように泣きじゃくって何時間経つたでしょう。そのまま朝を迎えました。

講話体験の感想

スツキリとした翌朝の清々しさは、六十年以上経った今も覚えています。私にとって、「神は完全円満、依ってその神が創られた人も、世界も完全円満」と「父母に感謝し得ないものは神の心になわぬ」が、同時に成道した日

F. E (50代) (女性)

今日は参加させていただき、直接講話を拝聴できましたことを心より感謝申し上げます。今、起こっている心配な事をどのように受けとめたらいいのか宇治へ来ればいつも答えが頂けるといふ思いで参加させていただきました。

榎本講師の講話では、今出ている困ったと見える状況は、過去の暗黒の貯金が払い戻されている姿だから、「出たら減っていく、出ていることはいいことなのだ、この状況はいいことなのだ」と捉えたらいいんだと心にポンと入って、切り替えができました。

になったのです。父母に感謝せよとは現象なし、肉体なしを超えて、父母と自分のいのちの姿を発見した時、成就することであったことを思い出しております。

清水講師の講話では、家族の事を、自分も含めて、「良くなるう、良くしてやるう」という思いを持ち続けていて、出発点が間違っていたと気が付きました。講師の子育て体験の言葉が自分の子供とリンクして心に響きました。「この子は絶対光なんだ」という信念、母として「そうだ、そうだ」と涙が出てきました。

岡田浩二講師の講話を聴き、もう一つ心配だった職場の人間関係のことも何をすべきかということを祈って神の御心に叶う判断ができるよう心がけたいと思いました。

不思議と今の自分にピッタリの講話で、有難かったです。

S. K (50代) (女性)

ご講話を拝聴することができ、本当に有難いです。

お昼休みに廊下を歩いている時、何気なく壁に貼つてあるお言葉を読んでいます。惹かれたものを手帳に書きました。「切万事を自己の責任と自覚せよ。あなたは日々生長する。」その後講話の中で、「一切全ては自分の責任であり、自分以外の他の何者の責任ではないのだ。自分がすべてのものを造つた責任者、全て責任は自分にある」と出てきて驚きました。今回私はこのことを本当に理解するために参加させていただいたのだと感じました。

この「一切」は自分だけでなく、人のことも当てはめても良いのなら、と希望が湧きました。人の辛い事も自分の責任と認めて良いのなら、自分の事として祈れば良いのではないかと思ひ、気が楽になりました。

講師が「肉体の自分が神想観をやっていたらダメ」と仰つた時、自分は今まで「肉体の自分」がしていたと気付

かせていただきました。そうだったのかと、目から鱗です。教わったように練習します。

千羽講師の「自分で決めたことは自分で変えられる」、「自分の人生いくらでも変わっていく」というお話にも大変励まされました。教えてくださったように「今を生ききる」よう、常に意識しようと思います。講師は七年間も不登校でいらしたとお聞きしましたが、堂々としておられ驚きです。素晴らしいお話をありがとうございます。

岡田浩二講師の現象のお話も忘れないうようにしようと思えました。なぜ現象があるのか。それは「神の子を表現して魂の生長を得るため」だということ。辛くなると忘れてしまうので、しっかりと覚え、意識して生きていこうと思います。

A. K (70代)〈女性〉

本日はご講話を拝聴し、大きな安心感を頂戴し、元気で帰宅できます。ありがとうございました。

人生という日々の中で、こうして元

気で過ごせますことは、心の中に「人間神の子」の真理が宿っているからだと思います。

現在六才の孫を自転車の後ろに乗せて、水泳のお稽古に通っています。いつも褒めて、褒めて育てています。今は間違った育児を子供達にできませんでしたので、これからしっかりと真理を学び、生き方の一つでも子や孫の目に止まってくれたらと思います、日々三正行をつとめます。立派に生長の家の御教えを生きてまいります。本当にこのような最高の御教えにご縁を頂きまして、心から感謝いたします。

また宝蔵神社の空気を頂きに参ります。講師が仰った「神様という羅針盤をもっていれば大丈夫」というお言葉は最高の喜びです。

S. Y (30代)〈女性〉

一年振りに宇治に来ることができました。研修生を卒業して二年になりましたが、今までは困ったら宇治に行こうというスタイルでしたが、今回は宇治の講話が聴きたくて、聴きたくて来ま



した。

ネットフォーラムもいつでもどこでも聴けて、コロナで宇治になかなか行けなくなってしまう私には、大変有難かったです。やはり直接聴ける講話は、講師の方々の迫力や熱意がダイレクトに伝わってきて、感動しながら、全身で吸収させてもらいました。私の心も身体も真理の喜びで満たされていく感じがしました。

榎本講師の講話では、「悪いことが現象に出たということは、過去の善くない想念や行動の残高が減って消えていく過程だから喜びましょう」と仰っていて、すごく分かりやすい例えだと思え、納得してしまいました。

今回もすごいパワーを頂きました。コロナが落ち着いて、また練成会に参加できる日を待ち望んでいます。講師

の皆様、本山の皆様、いつも魂の悦びをありがとうございます。

M. C (40代)〈男性〉

四月十七日の講話に参加させていただき、有難うございました。言葉であらわせないほどの感動で、今日で二日経ちましたが、冷めることはありません。

清水講師の「実相は完全円満」の講話では、本質的な先祖の尊さを知り、神想観の重要さを学びました。この後の「神と一体となる」講話でも、「招神歌」の意義について説明を頂きました。今日ひよっとしたら、四十年以上信仰してきた中で、初めて聴いたかもしれません。ただ毎日漠然と唱えていた私ですが、その中身を教えていただけ機会に恵まれました。そこには深い意味があったことがよく理解できました。「霊王肉従」は生命の働きであることも、初めて聞く言葉でした。

最後の千羽講師の話では、研修生時代の失敗と成功の出来事を語られ、「今まで自分は何を見てきたのか」と反省させられました。宇治の講話は本当に

解りやすく、どんどん話に引き寄せられ、「あー練成会に参加していたら、もっと聞けたのに」と残念な気もしましたが、練成会の再開を楽しみに待ちます。明日からの早朝行事も、さらなる自分を引き出す糧となりました。

C. A (60代)〈女性〉

このコロナの時に、宇治へ来させていた、いただいたことに本当に感謝しています。

岡田浩二講師先導の浄心行、本当に感動しました。涙が流れて、流れて、悦びが湧いてきて、有難いばかりです。心が浄められて、今から本当に明るく生活しようと思えました。宇治まで来させていただき、本当に幸せです。また、榎本講師のお話も感動し、無条件の父母の愛、心に沁みました。講師の十九歳の頃のお話が心に刺さり、私も神の子だから、悦んで安心して生活していこうという勇気を頂きました。

この季節の中でご講話を行っていた、ただ、ただ感謝です。早く、そしてもっと頻繁に練成会に参加出来る事を願っております。

E. R (60代)〈女性〉

浄心行が受けられて、とても嬉しかったです。また参加出来る则有難いです。

これからは、神の子として生きて参ります。毎日の幸せをもっともっと愛を形にして表していきたいです。「お父さん、ありがとうございます。お母さん、ありがとうございます。ご先祖様ありがとうございます。」と唱えて大きな声を出して、とてもとてもすっきりしました。涙も出せて、すがすがしく思えます。

講師の方々のお言葉に触れて、嬉しかったです。榎本講師、『大調和の神示』、毎日読みます。

《礼状》

T. S (女性)

日頃はオンライン配信、ありがとうございます。気づき、喜び、感動を、日々頂いています。おかげ様で、息子も私



先週のことです。息子の幼馴染でもあり、親友の結婚式がありました。息子は友人代表のス

も家族皆、元気に過ごしております。三年前の今頃は、息子は入院していました。生きる希望を失くし、失踪。興信所に見つけてもらいましたが、警察の要請により、精神科を受診し入院へと。希望を失うことの要因は、色々ありました。持病（てんかん）、学校中退、家業を継ぐことへの不安等。それに加えて、友人達の結婚がありました。順当に学校を卒業し、順当に就職し、順当に結婚していく友人達。それに比べて自分は…と思い、劣等感の塊になってしまっていたのです。あれから三年。宇治で研修生をさせていただき、家にもどり、家業の会社で仕事をする毎日。現実的には、たまに「あらっ」と思う事もありますが、元気に働き、家族と一緒に食卓を囲める幸せを味わっています。

ピーチを頼まれ、緊張の中、一生懸命考えていったスピーチを無事披露することができました。出席していた友人達も、「良かったよ」と言ってくれ、自分も良い結婚式だったと言って帰って来ました。

夕方、新郎のお母さんが、花をいっぱい抱えて訪ねてくれました。「今日はM君に心温まるスピーチを頂き、ありがとございました。お礼を思っていたのですが、バタバタしてしまつて。結婚式の花で失礼かと思いましたが」とたくさんのお花とお礼を持ってきてくれたのです。有難くて、有難くて、涙が出ました。息子は今、友人の幸せを祝福できるようになっていたのです。

これも、宇治の講師の方々を始めとする、宇治の皆様のおかげでございます。心より感謝申し上げます。

H. J (70代〈女性〉)

私の孫は現在二十一歳です。高校の時不登校となり三年生は退学しました。家で家庭教師をつけて勉強し、後に高

校卒業資格を取り、トランプペットが得意なので音大を受験し、音楽大学に合格しました。入学式だけ出て、あとは行けないようになりました。次の年には大学を継続し、行けるようになりました。しかし、大学が閉校となるようで、M音楽大学へ入学できることになりました。

四月一日の入学式に出席できましたこと、感謝でいっぱいです。YouTubeで入学式を見せていただき、素晴らしい学校で身が引き締まる思いでした。「必ずよくなる。元気でいてくれてありがと」と祈り、待ちました。

「よき友をつくる、よき友となる」これが最高の財産となるという学長のお話があり、卒業する時には全員ソロで演奏するそうです。四年後が楽しみです。神様に全托し、感謝感謝です。

毎日早朝行事に参加させていただいております。毎日の生活を楽しく過ごして、愛行に励みたいと思います。

五月の講話のプログラムは、宇治別格本山公式ホームページ、宇治別格本山練成部 notebook 上で公開いたします。

宇治別格本山

研修生 体験 感想文

魂の無限生長の道・
研修生の皆さんの喜びの体験文です。

本山の研修生制度は、一ヶ月単位で住み込みにて生長の家の御教えを学び、喜びの人生観・世界観を体得する制度です。オンラインでの面接を受けていただき、許可を得た後に研修生になることができます。詳しい内容については、練成部・研修課までお問い合わせください。

思い出・学びが

沢山できた研修生活

H. R (20代〈女性〉)

私は宇治練成会を受講する前、専門学校を卒業して就職しました。仕事も人間関係も上手くいかず、職場の人たちにも感謝できず、何で働くのかも解からなくて、半月で辞めてしまいました。そんなとき、地元の青年会の人に、宇治練成会を勧めてもらったことがきっかけで、二〇二〇年二月の一般練成会を受講しました。練成会を楽しく受講する中、私と関わりがあった研修生がとても輝いて見えたのです。「私も研修生をしたらこんなに輝けるのかな」と思い、研修生をすることを決意しました。

そして二月、研修生になりました。研修生活は今までに経験のないことを沢山行いました。掃除をするときも、人と接するときも、拜んで愛を与えることを実践しました。その生活を続けていくと段々「働く」意味が分かってきました。人のために働くこと、人のお役に立つことが嬉しいと感じられるようになっていき、「人を悦ばせること」自分も悦ぶこと」だと思えることができました。

研修生は一か月に一回、面接があります。研修生として最後の面接時に「仕事を通してお役に立つことが大切です。お給料をもらう以上の仕事を、心を込めてすることが大切です。」とアドバイスを頂きました。研修生をするまでの自分は「お給料をもらう分だけ働い

たら良い」と思っていました。研修生活で学んだことを、ハッキリ言ってもらった気がして、とても心に響きました。今、給食課で特別研修生として働かせていただいておりますが、その言葉を忘れず、与えられた場所で、自分にできる最善の仕事をしたいように心がけて頑張っています。

研修中には、コロナウイルスの影響で研修生が少なくなり、約二か月間一人で研修生をすることがありました。しんどいこともあったけど、特に研修課の講師のおかげで、明るく楽しく自分らしく頑張ったこれだと思います。

先月、地元の人に会った時、「明るくなったね」「別人みたいだね」と言ってもらい嬉しかったです。今は、全てのものに感謝できて、明るく何事にも全力で頑張れている、笑顔でいれる自分があります。研修生になって本当に良かったです。

今、私は大好きな生長の家で働かせていただいていることを本当に嬉しく思っています。研修生活で実践した「神の子無量力！やればできる！」「ありがとございませう！」の言葉を心の中で言っています。



◆ 対面での個人指導について ◆

感染力の強い変異株が確認されるなど、感染防止の手を緩めるわけにはいかない状況が続いております。

感染防止の観点から一定時間、向かい合い話すことになる「対面による個人指導」は下記の対策を取りながら実施させて頂くこととなりました。

今回の趣旨をご理解頂き、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

1. まずお電話でのご予約をお願いします。
予約なく来られる場合、個人指導できないことや非常にお待ち頂く場合があります。
2. 65歳以上の高齢者の方、基礎疾患のある方との対面での個人指導は行っておりません。電話、手紙、zoom等で個人指導させていただきます。
3. 当日は体温測定や体調などの問診票記入をお願いします。
4. マスクを必ず着用して下さい。講師もマスク着用致します。
5. 指導室入室前には手指のアルコール消毒にご協力下さい。
6. 指導時間は1時間以内とさせていただきます。
7. ソーシャルディスタンス（2メートル以上）を保ってお話し下さい。
8. 部屋の換気を行います。出入口や窓を少し開けながらの対応となります。
9. 大きな声を出さないでお話し下さい。

人のために、お役に立つことをしているのは、苦にならず、疲れません。食堂に来られる方が、笑顔で「美味しかったよ」と言ってくれるのを励みに、これからも感謝の気持ちを忘れずに頑張っていきたいです。

研修生として学んだこと

N. E (20代) (女性)

私は五か月研修生をさせて頂いていただきました。初めは家族と離れて、ほとんど初対面の人たちと集団生活をするのも初めてで、全部怖かったです。研修生活が始まってみると、どうしてもほかの研修生のすることにイライラしてしまっ、仲良くなれませんでした。研修課の講師に対しても、心の中で責めていました。今振り返って思えば、講師と父が重なって、怖い、寂しい、愛されていないと求めてばかりだったので。相談した清水講師は、「いろいろあったと思うけど、ご両親はもともと君より寂しかったと思うよ。皆のことが欠点だらけに見えるかもしれない。お世話す

る僕たちも至らないところもあったりするけど、神様から見たら皆未熟な赤ちゃん、その中で皆精いっぱい、一所懸命勉強中の神の子なんだ。だから周りの人のことも、自分のことも許して寄り添って、抱きしめて……」と言われて、自分が相手の立場に立って考えることがなかったことに気が付きました。講師に相談した時も、「相手が今困っているかもしれない、自分が今誤解さ



〈神癒祈願のお礼状〉

甥が高校に合格

F. D (女性)

平素より大変お世話になっております。甥の高校合格祈願を申し込ませていただきました。このようなご時世の受験であり、不安もありました。甥が万全な状態で受験に臨むことができ、志

れるようなことをしていたかもしれない、返事ができないほど悩んでいたかもしれない、そういう風に相手のこと考えたことありますか？」と訊かれました。その後から、私の中に「相手にも何か事情があるのだろう」という選択肢が生まれました。研修行事を続けていくうちに、「今大変なのかな?」「ひとまず理由をきいてみよう」「この人こないところあったのだ」「人を責め

望校に合格するようお願いしました。自転車で転倒し左手首を骨折しました。が順調に回復し、受験にも支障なく臨むことができました。私立、公立共に合格し、本人共々感謝の気持ちでいっぱいです。この度は、誠にありがとうございました。

希望通りの就職先が

決まりました

M. K (男性)

妻の就職を祈願させていただきましたら、さっそく成就致しました。妻

るのではなく、想いを伝えることが大事なのだ。「まず拜もう」使い慣れない選択肢がポンポン増えて、「この選択肢を増やして、深めていけば、どんどん自由になって、他人も自分も幸せになるのだろうな」と解ってきました。やっと原点に立つことが出来、これからは神の子として、一歩一歩愛を深めていきます。

はパートで働いていましたが、契約が更新されず失職しました。娘が保育園に通っており、通わせるためには月に三十時間以上働く必要がある為、いくつか面接をしましたが、なかなか決まりませんでした。そこで、宇治に神癒祈願を出させていただくことにしました。郵便局に祈願の封筒を出したその日に、妻が興味ある仕事を見つけてきました。その後、面接を受け、あっという間に就職が決まりました。月に三十時間以上という条件もクリアできました。妻には合っている仕事のようで、最も相応しい仕事を与えていただけたと、喜んでおります。また、私の祈願

も出させていただきました。出してから数日後、教化部長から「神様に抱かれているイメージで神想観を続けていけば、ある日ふと楽になりますよ」とアドバイスを頂きました。言葉通りに神想観を続けていますと、体の力が抜けて、神様に護れている安心感が湧いて、不安に感じるものが減りました。私自身もどんどん良くなっていることを感じていきます。これも神癒祈願のお陰だと思えます。ありがとうございます。

尿路結石の痛みが

消えました

Y. O (女性)

一ヶ月間、神癒祈願をしてくださり、誠にありがとうございます。娘婿が出張中、突然尿路結石が痛み出し、緊急にお祈りをお願いしました。痛みは大したことなく収まり、仕事も終えて無事に帰宅することができました。本当に感謝に堪えません。その後も痛みが起きることはなく、過ごせていることに心よりお礼申し上げます。まだ

体内に石が残っているかもしれませんが自然に排泄され、今後は決して痛まないと信じております。神様に全托し



《写経のお礼状》

孫が医師の国家試験に合格

T. K (女性)

孫が医学部六年になってこれから卒業試験、その後の国家試験があるという大変な時期に、コロナで十分な授業が受けられずオンラインでの勉強をしていました。そんな姿を見て、私にできることを精一杯しようと、神癒祈願をお願いしたり、写経を始めました。「孫は神の子だから、絶対に大丈夫だ」と、また「孫は社会で必要とされているから、すでに合格は約束されている」と強く信じて、一文字一文字心を

込めて丁寧に書かせていただきました。お陰様で一月の卒業試験と、二月の国家試験がスムーズにいき、三月には合格発表がありました。これは第一に孫の努力もありますが、当日、健康で平常心で試験に臨めたのは、霊界からのご先祖様の導きや守護があったからだと思わせていただきました。両親の思い、六年間ご指導くださった先生方、ともに学んだ友人に感謝です。写経をしてみても周りの皆様の愛念に気づき、感謝の念が湧いてきましたので、これから誌友さんに写経の有難さを伝えていきたいと思います。

※全項目は二十枚写経用紙が入っており、奉納金五千円以上で、『観世音菩薩讃歌』等を謹書できます。余った用紙に別の項目を書かれましても、奉納金が新たに発生することはありません。

◆ オンラインによる対面個人指導（無料）を行います ◆

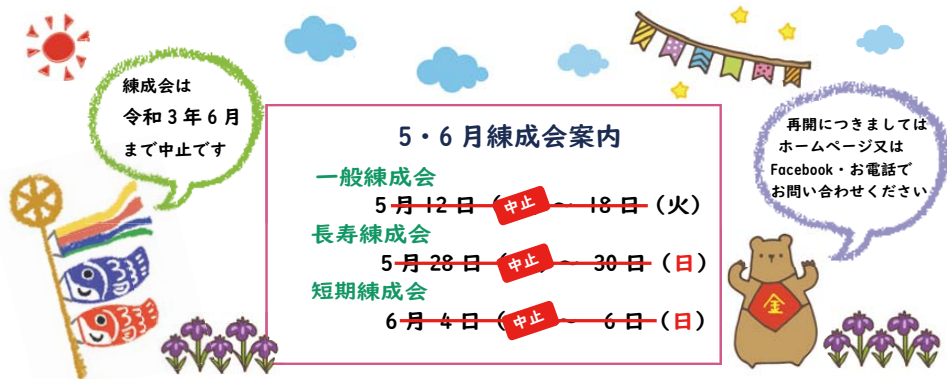
※ご希望日の3日前までにはお申し込みください。

時間：9：20～12：00・13：00～16：00

担当講師：長田忍本部講師・清水志郎本部講師・榎本一子本部講師補
岡田浩二本部講師補・田野靖彦本部講師補
(担当講師のご希望はお受けできません)

条件：zoom かメッセージングをご自分で繋げられる方

お申込み方法：メール rensei@uji-sni.jp または Facebook 練成部ページへ
メッセージでお名前（ふりがな）・電話番号・ご希望日時を
ご送信ください。
担当講師等、こちらより返信いたします。



練成会は
令和3年6月
まで中止です

再開につきましては
ホームページ又は
Facebook・お電話で
お問い合わせください

5・6月練成会案内

一般練成会	5月12日	中止	18日(火)
長寿練成会	5月28日	中止	30日(日)
短期練成会	6月4日	中止	6日(日)

金

5月宇治別格本山で行われる行事

- 11日(火)10:00～ 自然災害物故者慰霊塔月次祭※無参列
- 13日(木)10:00～ 宝蔵神社月次祭(ライブ配信)※無参列
- 19日(水)10:00～ 全国流産児無縁霊供養塔供養月次祭※無参列
- 末一稻荷神社月次祭・精霊招魂神社月次祭※無参列



宗教法人生長の家宇治別格本山
京都府宇治市宇治塔の川32
Tel.0774-21-2151
www.uji-sni.jp/

ISO 14001 認証取得

